

曾我部町ハザードマップ

保存版

もくじ

○はじめに、地域の概況	1
○組織図	2
○ハザードマップ	
春日部・中・寺	3~4
寺	5~6
法貴・犬飼・夫婦池	7~8
南條・学ヶ丘	9~10
西条・重利	11~12
穴太・口山	13~14
○大雨情報	15~16
○地震情報	17~18
○防災メモ・ チェックリスト	19



曾我部町自治会・自主防災会

はじめに

近年、我町に於きましては大きな自然災害もなく平穏無事に過ごしていますが、“天災は忘れた頃にやってくる”と昔から言われますように必ず起こることであると認識を常に持ち続けなければなりません。悲しい事実ではありますが阪神淡路大震災、東日本大震災の示す通り一度牙をむけば到底人の力の及ぶところではありません。

この度発刊致しました本冊子には非常時に対応するべく、町内各地域の危険箇所、それに備えるべく緊急時の避難場所・土砂災害警戒地・防火水槽・消火栓の位置等が明記してあります。自分たちの町は自分たちで守る「自助」「共助」の基本的理念を常に持ち、個々の認識を高め地域全体が共有し安全・安心な町であり続けなければなりません。

今回本冊を発刊するにあたり亀岡市総務部自治防災課、曾我部町各地区、各種団体様のご協力を賜り完成することが出来ました事に感謝申し上げます、曾我部町の未来永劫の平安をご祈念申し上げます。

曾我部町自治会長 並河 隆一
曾我部町自主防災会長

地域の概況

曾我部町は亀岡市の中部に位置し、南北に犬飼川、曾我谷川、法貴谷川の3河川が貫流し、周囲は緑豊かな山々に囲まれ、西に霊仙ヶ岳、東に龍ヶ尾山がそびえ、亀岡盆地の一部を形成している。主要道は、国道423号（旧池田街道）が北東から南西へ、府道東掛小林線が南北にはしり、町の中心部で交差している。

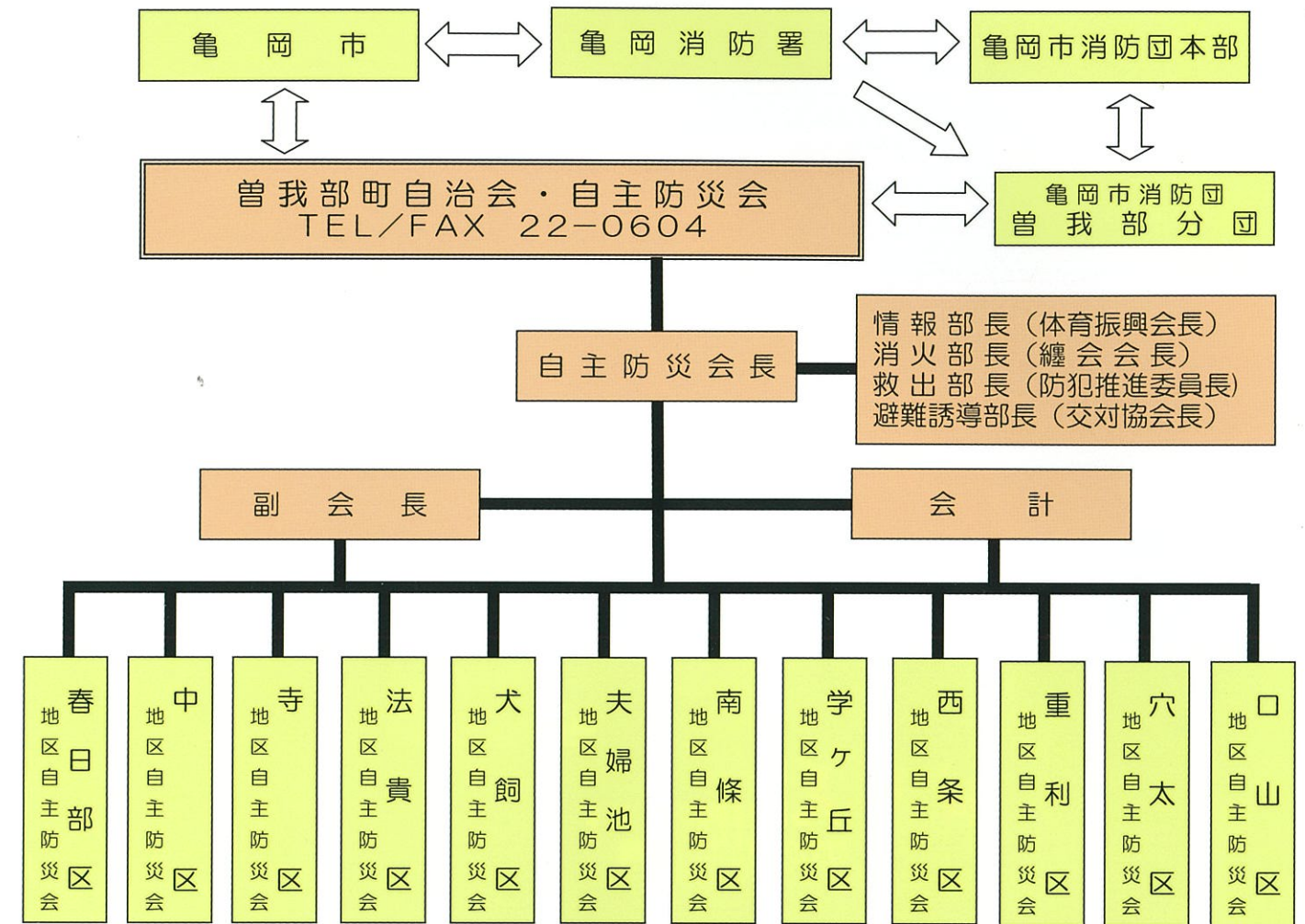
昭和30年、南桑田郡の1町15カ村が大合併し、亀岡市が誕生した。当町もこのとき9カ村（現、春日部区、中区、寺区、法貴区、犬飼区、南条区、西条区、重利区、穴太区）からなる曾我部村もこのときの合併により曾我部町が誕生した。のちに住宅開発が進み、夫婦池区、学ヶ丘区、口山区が誕生した。

現在、12区、約1500世帯、約4000人が暮らしている。

住家は一戸建て木造建築が主であり、教育施設や体育施設は鉄筋コンクリートの建造物である。教育施設は、曾我部小学校、京都学園大学、体育施設は、亀岡運動公園があり、いずれも災害時の避難場所に指定されている。



曾我部町自治会・自主防災会組織図



● 各地区自主防災部の役割

